由利本荘市立東由利中学校



# だいやま

不憤不啓 不悱不発

【学校教育目標】 清らかに たくましく

学校だより No.9

R 4.6.3(金)発行

# 第Ⅲ即

6月から第Ⅲ期に入りました。第Ⅲ期の目標は、「自分への挑戦」です。4月、5月で取り組んできた新年度の活動を一歩高められる目標を設定し、それに向かって挑戦していく時期です。暑さとともに勉強も、部活動も大変になってくる時期です。苦しい時期ではありますが、自分の目標をしっかりもって日々努力し、それを継続することで自信をつけ、「やれる自分」「がんばれる自分」を体験してほしいと思います。

大切なのは、自分で自分の目標を決めることです。自分で決めた目標に向かって日々挑戦していきましょう。もちろん、うまくいかないこともあるでしょう。でも、何もしないよりは、はるかに成長するはずです。失敗を恐れずに挑戦してみましょう。

ご家庭でも「自分への挑戦」をテーマとして, ご家族みんなでお子さんと一緒に頑張ってみてはいかがでしょうか。

排戰

ーチャレンジー

### 部活動。学習規律強調週間



来週6月6日(月)より部活動強調週間と学習規律強調週間 が始まります。

部活動強調週間は、2週間後にせまった地区総体に向けて、 短縮日課にして練習時間を30分長くし、コンディションを整 え、より気持ちを高めて試合に臨んでもらうための取り組みで す。また、学習規律強調週間は、27日(月)の中間テストを 迎えるにあたり、自分たちの学習の取り組みを確認し合うため の取り組みです。

部活動強調週間は、地区総体直前の I 7日(金)まで、学習規律強調週間は、来週末の I 0日(金)まで行います。3年生にとっては、最後の大会に向けての調整となりますし、I 年生にとっては初めての定期テストになります。それぞれ自分の状況に応じて部活・勉強とも真剣に取り組んでいくことで成果が発揮されると思います。

「天は自(みずか)ら助(たす)くる者を助(たす)く」という言葉もあります。「天は、他人の力を借りずに自分自身で努力するものに力をかしてくれる。」という意味です。

自分への挑戦 (challenge) としてこの期間を利用し、自分を 高めてほしいと思います。お家の方々も応援をお願いします。

成功への対力こそ

## 避難訓練(地震想定)を実施





5月3 | 日(火) 4名の消防署員立ち会いの下,今年度第 | 回目の避難訓練(地震想定)を実施しました。

10時40分, 地震発生を知らせる放送とともに全員が机の下に入って頭を守りました。その後, 2次避難の放送に従って素早く体育館に避難しました。

避難後,由利本荘市消防署東由利分署の加藤さんより講評をいただきました。そのお話の中で,東日本大震災後のケガでは,ガラスによるものが多かったと教えていただきました。地震の時は,頭を守るだけでなく,足を守る必要があることも学びました。また,自分の地域の避難所をしっかり確認しておいてほしいというお話もありました。

最後に全校生徒を代表して3年の渡辺杏音さんがお 礼の言葉を述べて訓練を終了しました。

災害は、いつやってくるかわかりません。

「備(そな)えあれば憂(うれ)いなし」の教えもあります。非常事態を想定し、常に自分の頭で考えられるようにしておきたいものです。

### さい。次の俳句の 4 2 古池や 夏草や 閑かさや **か**兵も 岩にしみい ば 影響。 ゃ どもが 鐘 雨 が鳴るなり 量 **※2**せいし 飛びこむ にあてはまる言葉を答えな 強 ※ 法 隆 寺 中国春秋時代の業聖徳太子が建ても **②** 水の音 ね 3, の声 の の 跡 神 花 (子規) (芭蕉) (芭蕉) (芭蕉) (どる) 美た